コロナ禍からの社会・経済の復興（感染拡大防止対策）

新型コロナウイルス感染症対策費

11億9,870万8千円

新型コロナウイルス感染症については、第6波に続き、第7波が到来し、多くの陽性者が発生しており、今後も更なる感染拡大が想定されます。
そのため、当初予算で計上したPCR検査等の実施に係る費用や医療の提供に係る費用等の不足分を増額計上するとともに、療養者の健康観察等の保健所業務を外部委託し、持続可能な保健所の体制を整備します。

【感染拡大により費用の不足が見込まれるもの】
・PCR検査費
・入院医療費
・受診及び検査に係る医療機関との調整業務
・自宅療養サポート運営業務委託　等

【保健所業務を外部委託するもの】
・保健所業務委託（健康観察業務、感染者情報システム入力業務）

コロナ禍からの社会・経済の復興（ポストコロナ対策）

ふれあいセンター等のWi-Fi整備　　845万6千円

コロナ禍において、人との接触機会を減らすことが求められる中にあっても、地域活動を活発に行えるよう、その拠点となる身近な公共施設の貸室等に、オンライン会議や様々な講座に対応できるWi-Fi環境を整備します。

整備内容

〇各施設へ光回線を整備
〇施設内のネットワーク環境構築

整備施設（５５施設）

〇ふれあいセンター（２８施設）
〇市民センター（５施設）
〇銭座地区コミュニティセンター
〇池島中央会館
〇高島ふれあいセンター
〇池島開発総合センター
〇大型公民館等（８施設）
〇地区公民館（１０施設）

整備後の活用イメージ

・地域の集まりを、自宅からオンラインでも参加できるハイブリッドで開催
・高齢者向けスマホ講座
・インターネットを活用したサークル活動

リアルとオンラインのハイブリッド会議

高齢者向けスマホ講座

原油価格・物価高騰対策（生活者支援）

妊婦生活支援特別給付金給付事業費

1億2,682万6千円

原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰の影響により、妊婦においては、妊娠期に係るどうしても削ることができない準備費用など生活費全体への負担が大きくなっていることから、**妊婦に対し**給付金を給付することで、**物価高騰にかかる生活費の負担軽減を図り**、安心して妊娠期を過ごせるよう支援します。

【 給付対象者 】　2,500人（次の1～3のいずれにも該当するもの）

1　令和4年4月1日から令和5年3月31日までに妊娠届出を行った方
（長崎市以外の自治体に提出したものも含む）

2　妊娠届出から出産前までに一時期でも長崎市の住民基本台帳に登録があった方

3　長崎市に給付金の申請を行った日に長崎市の住民基本台帳に登録がある方

【 給　付　額 】　対象妊婦1人当たり1回限り5万円

【申　請　期　限】　令和4年10月1日から令和5年3月31日（必着）まで

【給付開始時期】　令和4年11月

原油価格・物価高騰対策（事業者支援）

チャレンジ企業応援事業費　1億5,068万4千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、原油・原材料価格の高騰に直面する製造業や運輸業などを営む事業者の経営基盤の強化に向けた取組みを支援します。

チャレンジ企業応援補助金

①新製品・新サービス開発、②事業拡大、

③DX推進による生産性向上、④新事業展開、

⑤テストマーケティング

補助対象者	市内に事業所を有する中小企業者で 製造業、建設業、宿泊・飲食業、運輸業、農業、漁業 を営む事業者		
補助対象経費	機械設備等導入費（ソフトウエア含む）、委託費、消耗品費、 共同研究費、出張旅費、謝金、研修受講料、資格登録料 ほか		
補　助　率	2/3	補助限度額	300万円※

※ ⑤テストマーケティング支援のみ50万円　ただし、①～④の支援事業を活用した事業者に限る

令和4年度9月補正予算

教育・保育、介護等職員の処遇改善	**2億2,593万4千円**
民間保育所等施設型給付費	**1億8,448万9千円**
地域型保育給付費	**12万円**
放課後児童健全育成費	**3,095万4千円**
白菊寮運営費	**32万7千円**
老人ホーム入所措置費	**432万円**
軽費老人ホーム事務費補助金	**572万4千円**

教育・保育、介護現場等の最前線で働く方々の処遇改善のため、収入の3%程度（月額9,000円）引き上げに要する費用を事業者へ支給・補助します。

【対象施設】 民間保育所・認定こども園・幼稚園・小規模保育事業所
放課後児童クラブ、母子生活支援施設
養護老人ホーム、軽費老人ホーム

【実施時期】 令和4年10月（養護、軽費老人ホームは4月）～令和5年3月

令和4年度9月補正予算

【補助】障害者福祉施設整備事業費補助金
放課後等デイサービス　4,655万1千円

現在運営している放課後等デイサービス・児童発達支援事業所を移転し、医療的ケア児を受け入れることができる短期入所事業所を併設した施設を整備する法人に対し、助成を行います。

施設の概要

施設区分：放課後等デイサービス事業所
（短期入所事業所を併設）

場　　所：緑町

定　　員：放課後等デイサービス
児童発達支援
短期入所（5名）
（10名）

開　　所：令和5年4月1日（予定）

医療的ケア児とは

日常生活及び社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、喀痰吸引その他の医療行為）を受けることが不可欠である児童

令和4年度9月補正予算

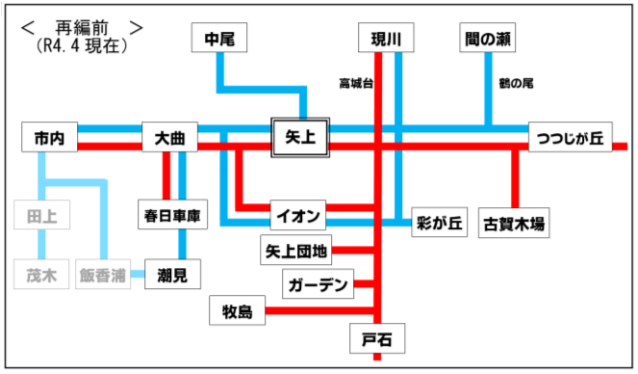
コミュニティバス運行費　2,000万円

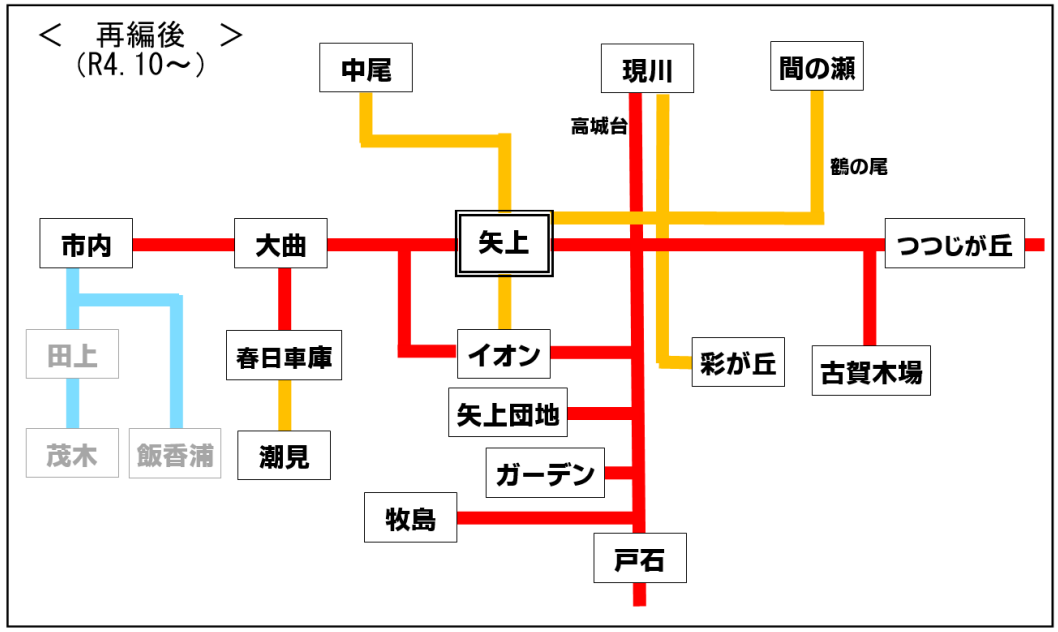
公共交通の維持存続に向け策定した「長崎市地域公共交通利便増進実施計画（東部地区）」に基づき、地域住民の移動手段を維持するため、東部地区のコミュニティバス運行経費を新たに支援します。

対象路線　東部線（中尾線、新田頭線、彩が丘線、現川線、潮見線）
運行事業者　長崎県営バス
補助金額　運行経費－運賃収入－国庫補助※

（※　国庫補助は次年度以降に交付され、今年度は交付されない。）

長崎バス　県営バス
コミュニティバス（長崎市支援）





令和4年度9月補正予算

メディア芸術アーカイブ事業費　246万6千円

近年、日本のマンガが世界的に評価され、歴史及び美術資料としての価値が認められている中で、長崎市出身でマンガの黎明期を代表するマンガ家である清水崑の業績を明らかにし、研究の促進や情報発信の活性化のため、原画資料等のアーカイブ化を実施します。

事業内容

- **マンガ原画2,000点の高精細撮影**
- **詳細な目録作成**
- **文化庁運営のメディア芸術データベースへ掲載**

※　紀要『長崎学』へ掲載し、長崎学の振興に努めます。